

美術部門

(1) 企画事業

事業名	会期	会場	内容及び出品作家等	入場料	入場者数	
人間の未来へー ダークサイドからの逃走	4月1日(土) ～5月7日(日) 開館日数 32日	現代美術 ギャラリー	ダークサイドから距離を置き、 どこまで他者への理解や人間の 尊厳に対するの自覚を呼び覚ま すことができるかをテーマに、 写真、映像作品、詩文で構成し た展覧会。 出品作家: マグダレーナ・アバカノヴィッチ、 フィリップ＝ロルカ・デコルシア、 アントニー・ゴームリー、橋本公、 広河隆一、マイケル・ライト、 ジェームズ・ナクトウェイ、 長倉洋海、シリル・ネシャット、 オノ・ヨーコ、ユージン・スミス、 スウ・ドーホー、ビル・ヴィオラ 詩文: 茨木のり子、谷川俊太郎、 池田香代子、トルストイほか	一般 800円 団体・前売 600円 中学生以下 65歳以上 心身障害者 無料	5,954人 1日平均 186人	
	4月7日(金) 14日(金) 21日(金)	現代美術 ギャラリー	トーク付で親と子が展覧会を鑑 賞した。	展覧会 入場料に 含まれる	26人	
	映画「戦場の フォトグラファー」会 上映	4月8日(土)	A C M 劇場	フォト・ジャーナリストの ジェームズ・ナクトウェイの取 材活動を追った記録映画の上映 会。	500円	76人
	親子のための ダンス・ワークショップ 「からだで遊ぼう」	4月20日(木)	水戸芸術館 リハーサル室	親と子が一緒に体をつかい、 ダンスをするワークショップ。 講師: 平松み紀	1組 500円	88人
	ジェームズ・ナクトウェイ 講演会	4月29日(土・祝)	A C M 劇場	ジェームズ・ナクトウェイの 講演会と広河隆一との対談。	500円	216人
ライフ	7月22日(土)～ 10月9日(月・祝) 開館日数 69日	現代美術 ギャラリー	原初的な衝動に支えられて制作 活動を行う13人の作家に焦点を 当て、表現のジャンルや、社会に おける立場の違いを乗り越え、人 間が備え持つ生命のエネルギー が交差する場を創り出した展覧 会。 出品作家: 今村花子、岡崎京子、 川島秀明、齋藤裕一、 佐々木卓也、舩次崇、棚田康司、 西尾康之、ハスラー・アキラ、 HEARTBEAT DRAWING SASAKI、 日野之彦、山際正巳、 吉永マサユキ	一般 800円 団体・前売 600円 中学生以下 65歳以上 心身障害者 無料	7,536人 1日平均 109人	
	オープニングレクチャー 「心を震わせる “表現”とは何か」	7月22日(土)	A C M 劇場	茂木健一郎	500円	271人
	ダンスパフォーマンス 「つよしさん、水戸にも 参りますか」	7月23日(日)	現代美術 ギャラリー 第3室	関西で話題のダンスユニット、 西村猛と yum の即興ダンス パフォーマンス。	展覧会 入場料に 含まれる	40人
	キュレーター・トーク	8月5日(土)	現代美術 ギャラリー	学芸員のギャラリートーク。	展覧会 入場料に 含まれる	30人

事業名		会期	会場	内容及び出品作家等	入場料	入場者数
ライブ関連企画	赤ちゃんと一緒に美術館散歩	8月18日(金) 9月8日(金)	現代美術 ギャラリー	トーク付で親と子が展覧会を鑑賞した。	展覧会 入場料に 含まれる	30人
	「もうひとつの美術館」 バスツアー	8月19日(土)		栃木県の「もうひとつの美術館」と「那珂川町馬頭広重美術館」を巡るバスツアー。	参加費 5,000円	43人
	ワークショップ 「触覚絵画をつくろう」	8月25日(金) 26日(土)	ワークショップ	触って感じる絵画の鑑賞法の講義と触覚絵画の制作。 講師：光島貴之	500円	32人
	光島貴之作 公開	8月27日(日)	ワークショップ	大きな壁に触覚や感覚で捉えた世界を描く。	展覧会 入場料に 含まれる	100人
	スペシャルトーク1 「夜露死苦現代詩の世界」	9月2日(土)	ワークショップ	前衛的な現代詩の魅力に関する講演。講師：都築響一	展覧会 入場料に 含まれる	65人
	ワークショップ 「ふたりでみて はじめてわかること」	9月8日(金) 9日(土)	現代美術 ギャラリー	視覚障害者と言葉を介して作品を鑑賞する。 講師：白鳥建二	展覧会 入場料に 含まれる	31人
	スペシャルトーク2 「ボーダレス・アートって何？」	10月1日(日)	ワークショップ	障害の有無を越えた芸術に関する対談。パネリスト：森村泰昌，はたよしこ，山下里加	展覧会 入場料に 含まれる	110人
関連企画	佐藤卓展 「日常のデザイン」	10月21日(土) ～1月14日(日) 開館日数 67日	現代美術 ギャラリー	グラフィックデザイナーとして身近な商品をデザインするだけでなく、教育テレビ「にほんごであそぼ」の企画メンバーおよびアートディレクションを務めるなど幅広く活躍中の佐藤卓の展覧会。个性的でありながら、ふだん意識しない普通の日常が、とても面白く魅力的であることを気付かせてくれる彼のデザインを展覧する。	一般 800円 団体・前売 600円 中学生以下 65歳以上 心身障害者 無料	10,664人 1日平均 159人
	オープニング・トーク	10月21日(土)	ワークショップ	講師：竹村真一(文化人類学者)，佐藤卓	展覧会 入場料に 含まれる	120人
	キュレーター・トーク	10月28日(土)	現代美術 ギャラリー	学芸員のギャラリートーク。	展覧会 入場料に 含まれる	30人
	佐藤卓講演会	11月5日(日)	ワークショップ	出品作家が自作について語った。	展覧会 入場料に 含まれる	150人
	赤ちゃんと一緒に美術館散歩	11月10日(金) 24日(金)	現代美術 ギャラリー	トーク付で親と子が展覧会を鑑賞した。	展覧会 入場料に 含まれる	39人
	スペシャル・トーク	12月2日(土)	コンサートホールA T M	講師：茂木健一郎(脳科学者)，佐藤卓	展覧会 入場料に 含まれる	297人
	トークイベント 佐藤卓×糸井重里× たかしまてつを	12月10日(日)	コンサートホールA T M	講師：佐藤卓，糸井重里，たかしまてつを	展覧会 入場料に 含まれる	254人

事業名	会期	会場	内容及び出品作家等	入場料	入場者数	
夏への扉 マイクロポップの時代	2月3日(土)～ 3月31日(土) 開館日数 49日	現代美術 ギャラリー	自らの経験のなかで拾い上げた知識の断片を組み合わせながら、新たな美意識や行動の規範を作り出していく姿勢を指し示す言葉「マイクロポップ」というコンセプトのもとに15人の日本人作家の作品を集めた展覧会。 出品作家: 奈良美智, 杉戸洋, 落合多武, 有馬かおる, 青木陵子, タカノ綾, 國方真秀未, 島袋道浩, 野口里佳, 半田真規, 森千裕, 田中功起, K.K., 大木裕之, 泉太郎 企画原案: 松井みどり (美術評論家)	一般 800円 団体・前売 600円 中学生以下 65歳以上 心身障害者 無料	5,538人 1日平均 113人	
	オープニング・トーク	2月3日(土)	ワークショップ	講師: 松井みどり	展覧会 入場料に 含まれる	152人
	幼稚園対応トーク	2月27日(火) 28日(水)	現代美術 ギャラリー 及 ワークショップ	ATMフェイスによる、幼稚園児の鑑賞と造形ワークショップ。	展覧会 入場料に 含まれる	52人
	赤ちゃんと一緒に美術館散歩	3月2日(金) 16日(金)	現代美術 ギャラリー	トーク付で親と子が展覧会を鑑賞した。	展覧会 入場料に 含まれる	37人
	キュレーター・トーク	3月10日(土)	現代美術 ギャラリー	学芸員が展示作品を解説。	展覧会 入場料に 含まれる	30人
松井みどり ギャラリートーク	3月18日(日)	現代美術 ギャラリー	企画者松井みどりによるトーク。	展覧会 入場料に 含まれる	38人	
クリテリウム 67～69	4月1日(土) ～5月7日(日)	現代美術 ギャラリー 第9室	67 本城直季	各企画展 入場料に 含まれる		
	7月22日(土) ～10月9日(月・祝)		68 松本美枝子			
	10月21日(土) ～1月14日(日)		69 森太三			

(2) 教育普及事業

事業名	会期	会場	内容及び出品作家等	入場料	入場者数
高校生ウィーク2006	4月1日(土) ～16日(日) 開館日数14日	現代美術 ギャラリー 及び ワークショップ	高校生および同世代を対象とした無料招待月間。 また、世代を超えて多様な人々と交流する場としてボランティアによるカフェを運営。	無料	カフェ利用者 630人 高校生入場者 313人
散歩ワークショップ	4月1日(土)	市内各所	水戸の街の魅力を“散歩”をキーワードに発見しようとするワークショップ。 講師: K5 ARTWORKSHOP	無料	15人
茨城県立水戸農業高等学校 ジャガイモワークショップ	4月2日(日)	茨城県立水戸 農業高等学校	カフェの運営に協力する水戸農業高等学校の農場でジャガイモの植え付けと収穫を体験するワークショップ。	無料	13人

事業名	会期	会場	内容及び出品作家等	入場料	入場者数	
現代美術センター ボランティア	通年	現代美術 ギャラリー 他	「CACギャラリートーカー」, 「プロジェクト・ボランティア」など、現代美術センターへのサポート活動を多様に展開する。			
			CACギャラリートーカー(21名)による「ウィークエンド・ギャラリートーク」実施58回	展覧会 入場料に 含まれる	174人	
			「水戸芸術館現代美術ファン倶楽部」	無料		
日比野克彦の 朝顔プロジェクト	5月19日(金)～ 11月12日(日)	水戸芸術館 広場	水戸芸術館広場でアサガオを育てるプロジェクト。 共催：水戸青年会議所	無料	苗植祭 68人 収穫祭 83人	
	HIBINO CUP	8月10日(木)	水戸芸術館 広場	小学生以上対象。ユニホーム、ボール、ゴールをつくり、水戸ホーリーホックの協力のもと、競技会を行う。	参加費 グループ参加 2,000円 個人参加 500円	117人
鑑賞支援事業	通年	現代美術 ギャラリー	学校・団体への学芸員及びCACギャラリートーカーによる解説付鑑賞提供37件	無料	1,983人	
	2月15日(木)	学 校	CACギャラリートーカーが学校を訪問し、対話式鑑賞を実施。 ・水戸市立双葉台小学校	無料	31人	
アートエデュケーション プログラム	通年	市内小中学校他	地域学校及び地域に対して現代美術を普及させるための企画を立案・実施するプログラム。			
	水戸市立笠原反転中学校	7月4日(火)	水戸市立 笠原中学校	地域の学校と連動した現代美術の出張ワークショップ。 講師：橋本典久	無料	3年生 27人
	自然な写真／不自然な写真	8月3日(木)	ワークショップ	市内の小中学校の先生を対象にした現代美術の研修ワークショップ。 講師：松本美枝子	無料	48人
	水戸市立梅が丘反転小学校	9月8日(金)	水戸市立 梅が丘小学校	地域の学校と連動した現代美術の出張ワークショップ。 講師：橋本典久	無料	4年生 34人
	水戸市立双葉台回転小学校	11月14日(火)	水戸市立 双葉台小学校	地域の学校と連動した現代美術の出張ワークショップ。 講師：橋本典久	無料	2年生 31人
高校生ウィーク2007	2月21日(水) ～3月21日(水・祝) 開館日数 25日	現代美術 ギャラリー 及び ワークショップ	高校生および同世代を対象とした無料招待月間。また、世代を超えて多様な人々と交流する場としてボランティアによるカフェを運営。	無料	カフェ利用者 1,399人 高校生入場者 480人	
	ロゴ部 自分ロゴをつくらう!	3月3日(土) 4日(日)	ワークショップ	自分だけのロゴを考えてオリジナルグッズを作るワークショップ。 講師：大日本タイポ組合	参加費 1,000円	19人
	みとまちさんぽ・ わーくしょっぷ	3月11日(日)	市内各所	水戸の街の魅力を“散歩”をキーワードに発見しようとするワークショップ。 講師：K5 ARTWORKSHOP	無料	8人
	びじゅつかんで マッサー	3月18日(日)	現代美術 ギャラリー 及び ワークショップ	茨城県立盲学校高等部専攻科の生徒によるあんなの施術ののち、ともに企画展を鑑賞する。	無料	33人